

2021年12月

28th IEEE International Conference on Electronics Circuits and Systems

参加報告書

群馬大学大学院理工学府電気電子 修士2年
荻原 岳

1. 概要

日時：2021年11月28日(日)-12月1日(水)

場所：Sofitel Dubai The Obelisk, Dubai, UAE (一部 Zoom オンラインミーティング)

URL：<https://www.ieeeicecs2021.com/>

概要：ICECSは、回路とシステム、設計と革新に特化した国際学会です。毎年、8つのエリア（EU、アフリカまたは中東）で順に開催されています。2021年はアラブ首長国連邦、ドバイで開催され、約300名が参加しました。今年の学会はSecurity of Microelectronic Circuits and Systemsをテーマとして計230件の論文が世界各地から寄せられました。統計はイタリア(12%)、フランス(11%)、アラブ首長国連邦(10%)、および他の多くの国がそれに続きました。地域別分布は、ヨーロッパ(49%)、中東/アフリカ(21%)、アジア/太平洋(20%)、北アメリカ(6.5%)、ラテンアメリカ(3.5%)です。論文の92%はアカデミックからのものであり、8%は産業界、研究機関などからのものでした。



Dubai, United Arab Emirates | 28th Nov – 1st Dec 2021

学会ロゴ



スポンサー



EXPO 2020 DUBAI UAE

2. 発表内容

タイトル：Evaluation of High-Precision Nano-Ampere Current Measurement Method for Mass Production

内容：DC-AC 変換と FFT を組み合わせたナノアンペア電流測定手法の提案です。ATE での使用を想定して設計され、測定値変動はフルスイング 1nA 以内に抑えられ高い安定性を保ちつつ、40 ミリ秒の測定時間で 20pA レベルの電流を測定できる精度を持ちます。実デバイスを用いた試験で評価が行われました。

IEEE ICECS 2021
2021/11/3

Evaluation of High-Precision Nano-Ampere Current Measurement Method for Mass Production

Gaku Oqihara, T. Nakatani, D. Imori,
 S. Katayama, J. Wei, Y. Zhao,
 A. Kuwana, K. Hatayama, H. Kobayashi
K. Sato, T. Ishida, T. Okamoto, T. Ichikawa

Gunma University
ROHM Co., Ltd.

Kobayashi Lab.
 Gunma University

プレゼンテーションスライド

Time	Poster Area	Poster Area
Wednesday Dec 1st, 2021 14:00-15:00	C2P-5 Posters (19 papers) Chr: TBA Track: 1	C2P-6 MSC/PhD Forum Posters (8 papers) Chr: TBA Track: 18

セッションスケジュール

3. 感想

今年の ICECS は当初オンサイトでのみ行われる予定だったそうですが、リモート参加者のためにハイブリッド(オンサイトとオンライン)での開催に変更されました。オンラインでの開催にあたり、専用サイトが準備されましたが短期間で用意されたものとは思えないほどの高品質なものが参加者に提供され、スケジュールの確認や参加者同士のコミュニケーションに利用されました。実際の会議は Zoom ミーティングを利用して行われました。リモート参加者への多大な配慮が随所であり、大変ありがたかったです。

私自身は ICECS2021 ポスターセッションに参加し発表を行いました。ポスターセッションは当初、Q&A セッションとして行われる予定でしたが、集まった参加者に対して著者が追加で説明する機会が与えられました。時間の関係上、すべての著者が発表することはできませんでしたが、私は運よく機会が与えられ追加で発表を行うことが叶いました。発表の機会を与えてくださったセッションチェアに大変感謝しております。

アラブ地域での開催ということもあり、アラブ系の参加者が多く見受けられた。地域によって英語の発音が異なることもあり、意思疎通に困難をきたさないか心配していたが、今回参加された方々は、はっきりと発音する方が多い印象でした。オンライン(あるいはハイブリッド)学会はこれからも増えていき、全世界の方が簡単に国外の学会に参加できるようになると思われたため、これからもコミュニケーションツールの強化に努めたいと思います。

4. 謝辞

ICECS2021 への参加にあたりご指導を賜りました小林春夫先生、桑名杏奈先生、研究指導をいただいた中谷隆之先生、株式会社ロームの皆様に心より感謝を申し上げます。そして今回 ICECS 2021 の開催を支えてくださったすべての皆さまに深く感謝申し上げます。